



群馬県

Vol.38 (2017年12月)

地球温暖化防止活動推進員ニュース

速報 推進員の富岡賢洋さん環境大臣表彰受賞！

環境省では、平成10年度から、地球温暖化対策を推進するための一環として、毎年、地球温暖化防止月間である12月に、地球温暖化防止に顕著な功績のあった個人又は団体に対し、その功績をたたえるため、地球温暖化防止活動環境大臣表彰を行っています。群馬では平成16年度・平成24年度以来、久々にして初の個人受賞者が現れました。環境教育活動部門で受賞された富岡賢洋(まさひろ)さんは、現在藤岡工業高校の先生ですが平成19年から推進員でもあります。表彰式は12月4日に都内で行われました。

関東ブロック合同研修会報告

今年で第3回目となる関東ブロック推進員合同研修会が、8月30日～31日に埼玉県県民活動総合センターで開催されました。情報共有とスキルアップを目的とした合同研修会には、今年も12センターから66名が参加し、群馬県からも6名が参加しました。

一日目はまず講演が二つ、国立環境研究所の久保田泉・主任研究員から「パリ協定の今後のゆくえと世界の動き」と、環境省国民生活対策室の増田直文室長から「国民運動『COOL CHOICE』を広めるための推進員活動への期待」。久保田さんのお話は、パリ協定の現場での臨場感が伝わってくる内容でした。



研修開始前の様子



推進員活動事例発表

続いて推進員の活動事例発表、6センターが自慢の活動を紹介しました。群馬からは伊勢崎市の永辻推進員が太陽光チームの活動について発表しました。このあと会場を移し、ワールドカフェスタイルで「温暖化防止活動を楽しむためには」のワークショップを行いました。1時間半の中でも、濃い議論が展開し、このあたりがブロック研修の醍醐味です。夕食後の各センターさんとの意見交換会は9時までたっぷり。質問と情報交換で刺激に満ちた夜となりました。

二日目は、「企画力アップ」と「ESDを学ぶ」の2グループに分かれて、3時間の熱いワークショップでした。かなりレベルの高いものでしたが、チームワークで乗り切りました。



ワークショップ プレゼンの様子

合同ブロック研修会の内容と参加者の感想

第1日目13:00～21:00

講演:「パリ協定の今後のゆくえと世界の動き」

講演:「国民運動『COOL CHOICE』を広めるための推進員活動への期待」

活動事例紹介

ワールドカフェ

食事・交流会

意見交換会

第2日目9:00～12:00

ワークショップによる課題解決

テーマ1「COOL CHOICEの企画力アップを考える」

テーマ2「地球温暖化とESDを学ぶ」



意見交換会の様子

月橋 章氏(大泉町)

初日の講演に加えて各地区の活動事例を聞いていろいろなアプローチを工夫している事に感銘を受けました。特に記憶に残ったのは農業とソーラーパネルを両立させたソーラーシェアリング(大規模な適用例を見学したいと思います)、それと教育ツールとして静岡で開発した”STOP地球温暖化！オリジナルランプ”です。

2日目のワークショップはテーマ2の”地球温暖化とESDを学ぶ”に参加しました。

ワークショップは数人のグループに分かれて各自が体験している温暖化対策例を発表しあいました。私は初心者で温暖化対策として取り組んでいた訳ではないですが放置された遊休地にバラを植えて緑化する地域活動を3年前から行っているのを紹介しました。

萩原 香氏(前橋市)

2日間通して、各センターの幅広い推進員活動を知ることができました。グループワークも多く、その際に話される活動事例にも惹かれました。行政との関係、資金の調達等、それぞれ経験やあらゆる手法がありました。

若い頃、私たちが、環境負荷を与えたので、(罪滅ぼしで?)推進員になり、活動をされていると、ご年配の推進さんが、おっしゃっていたのが、とても印象に残りました。各地の推進員さんと交流もでき、情報も得ることができた、2日間でした。

今後の推進員の活動へ活かせればと思っています。何より、推進員の連携を築きながら活動を展開、発展されている様子に、群馬でも、推進員が、連携して取り組めるプログラムがあればと思いました。貴重な機会をいただき感謝ばかりです。

永辻 貴嘉氏(伊勢崎市)

初めての参加で圧倒されてしまいました。特に、ワークショップに於けるアイデアの豊富さには、驚かされ、敬服致しました。場数を踏んだ経験の豊富さを感じました。いつの日にか、あのようになってみたいと、意欲を燃やしています。

この研修会に参加された推進員さん達は、それぞれの地域で活発に活動され、意欲も充分な選りすぐりの方々で、同じ地域の推進員さんでも全く活動していない方々もいらっしゃるということです。

殆ど活動していない私としては、残りの任期をどのような活動に費やすべきか、真剣に考えなければならないと痛感させられました。

中島 啓治氏(前橋市)

埼玉県県民活動総合センターでの表題の研修会に参加しました。初日は、国立環境研究所・環境省国民生活対策室の講演で、最新の温暖化の日本、世界の動きを学ぶことができ有意義でした。

次の、推進員活動の事例の紹介では、群馬県からの永辻さんによる太陽光チームの立派な発表があり、群馬の参加メンバーは面目躍如といったところでした。夜の部の事例紹介では、参加のセンターの方々と出品物を前にして直接の苦労話を聞くことができ、沢山のヒントを得られたのが収穫でした。

翌日のワークショップは企画力アップの方法、ESDを学ぶ環境教育のノウハウという内容でしたが、私は昨年度実施の本気エコリーダー「スキルアップ研修」で鍛えられていたことが役立って戸惑うことなく参加することができました。

講師養成講座 10月17日(火)10:00~12:00

委嘱状交付式時に提出をお願いしていた「推進員活動アンケート」で、講師対応可の方を対象に、出前講座講師養成講座を開催しました。出席者は12名、ベテランさんもいらっしゃいましたが、半数以上が初めて講師養成講座を受けられた方でした。講師からの資料提供もあり、出前講座がぐっとやりやすくなったと思います。



「メーリングリスト」についてご意見募集

第二回連携会議において、推進員同士の連絡や情報交換のために、メーリングリストを導入してはどうかという提案がありました。今現在、推進員同士の連絡用には、ホームページ上に「推進員の掲示板」がありますが、ほとんど活用されていない状況です。実験的にでも、まずはやってみる必要があると思いますが、当面は委嘱状交付式時に提出していただいた「推進員の掲示板お知らせ通知をメールで受け取って良い」にチェックをしてくださった方々を対象に始めてみたいと思います。やり方や管理の仕方について、ぜひご意見をお願いいたします。管理者になってくださる方もあわせて募集します。(連携会議とは・・・有識者や群馬県環境エネルギー課、各温暖化対策地域協議会、各地区推進員代表、中核市行政推進員、センターが集まり、県内の温暖化防止について検討を進めています。)

推進員の日

8/10、9/11、10/10、11/10と「推進員の日」として推進員さんの自由な集まりを持っていただいております。2月までは継続しますので、どうぞお出かけください。今後の予定 12月11日(月)、1月10日(水)、2月9日(金)いずれも10時からです。

環境にやさしい生活を応援します - 住宅用太陽光発電設備等導入資金 -

県では、日照時間が長いという本県の特性を活かした再生可能エネルギーの普及を促進するため、金融機関との連携により、住宅用太陽光発電設備等を設置する個人を対象とした低利の融資制度を実施しています。推進員の皆様におかれましては、制度の周知に御協力いただきますようお願いいたします。



融資対象者

- ・県内に居住し、自ら居住する住宅に対象設備を設置する方（転入予定者も含む）

融資対象設備

- ・太陽光発電設備（1kW以上10kW未満の設備）
- ・上記太陽光発電設備と併せて導入する家庭用蓄電池

融資条件

- ・融資限度額 住宅用太陽光発電設備 200万円
住宅用太陽光発電設備+蓄電池 300万円
- ・融資期間 10年以内
- ・融資利率 年1%（償還期間を通して固定金利）

申込先

- ・県内の金融機関（銀行・信用金庫・信用組合等）

その他

- ・申請時に着工済みの場合は融資の対象になりません。
- ・上記以外の融資条件等の詳細は、県ホームページ（<http://www.pref.gunma.jp/04/bl0100031.html>）で御確認ください。

（環境エネルギー課）

しぶかわ環境まつり

9月10日(日)に、子持ふれあい公園で行われた「しぶかわ環境まつり」に、渋川市や吉岡町、前橋市や太田市など各地区の推進員が集まり出展しました。COOL CHOICEの賛同も100名を超え、子ども用に用意したリサイクルエコ工作（今回は、牛乳パックブーメラン）の材料80人分もあっという間になくなるほど大盛況でした。



伊勢崎市 環境フェスティバル



10月1日(日)に、いせさき市民のもり公園で行われた「環境フェスティバル」。「大人の方に温暖化防止について関心を持ってもらいたい」をテーマに、伊勢崎地区の推進員さんが、今年7月に行われた研修会「群馬県の気候変化と地球温暖化」をまとめ、パネルにし出展しました。ブースに来た方に、群馬の気候変化について解説すると、驚かれたり質問されたりと、温暖化に興味・関心を持っていただけたようです。

グリーンエコフェスティバル2017

10月15日(日)に、前橋自動車教習所で行われた「グリーンエコフェスティバル」には、推進員の方及び、群馬県環境エネルギー課が出展しました。今回は、10月に完成したリーフレット「ぐんまちゃんと環境にやさしい生活始めませんか」をイベント参加者に配布しました。寒い雨の日でしたが、多くの方がブースに来てくださいました。



エコサポからのお知らせ(今後の予定・推進員会議 詳しくはホームページへ)

第4回西部地区定例会議

日時:1月22日(月) 時間:13:30~15:30 場所:高崎市役所本庁舎5階51会議室

環境ボランティア団体ミーティング「ESDについての学習会・交流会(仮)」

日時:2月1日(木) 時間:午後を予定 ※詳細については改めてHPで、ご連絡致します。

講師:関東地方ESD活動支援センター 会場:前橋市総合福祉会館

家庭からの二酸化炭素排出量の推計に係る実態調査全国試験調査結果が公表されました

環境省では家庭からのCO2排出実態やエネルギー消費実態等の詳細な基礎データの把握を目的として、統計法に基づく政府の一般統計調査「家庭部門のCO2排出実態統計調査(家庭CO2統計)」を実施しています。平成26年10月~27年9月に行った全国試験調査の結果を下記のページで見ることができます。<http://www.env.go.jp/earth/ondanka/kateico2tokei/index.html>

編集・発行

群馬県地球温暖化防止活動推進センター(エコサポ)
〒371-0016 前橋市城東町2-3-8
TEL:027-237-1103
FAX:027-232-1104
MAIL:suishin@gccca.jp

群馬県環境エネルギー課
〒371-8570 前橋市大手町1-1-1
TEL:027-226-2817
FAX:027-243-7702
MAIL:kaneneka@pref.gunma.lg.jp